

企画提案書作成要領

提案者は、「福岡市成人期ひきこもり地域支援センター事業運営業務委託提案競技募集要項」の内容を充分にご理解いただいたうえで、本作成要領に従い提案書を作成してください。提案書作成にあたっては、専門知識を有しない者でも容易に理解できる配慮を行い、図や表などを適宜使用するなど、見やすく明確な提案書としてください。

1 提案書の構成

提案書は、以下2の作成方法に準拠した上で、自由な様式で作成してください。ただし、以下3に述べる見積書は指定の様式で作成してください。

2 提案書の基本的な作成方法

- (1) 提案書の表紙は、あて名「(あて先) 福岡市長」、標題「福岡市成人期ひきこもり地域支援センター事業運営業務企画提案書」、及び「提出年月日」を記載してください。

なお、提出する8部中の1部のみ、提案者名及び担当窓口(担当部門、担当者、連絡先、電子メールアドレス)を提案書の表紙に記載して、代表者印(提案競技参加申込書の印)を押印してください。 ※記載例を参照ください。

- (2) 企画提案書は20項目以内(表紙、目次、見積書は除きます。)とします。原則A4サイズ横書きとし、図表等でこれにより難しい場合はA3サイズ折込みも可とします。フォントは自由ですが、文字サイズは図表中の文字を除き10.5ポイント以上としてください。

- (3) 企画提案書には、下記の事項についての提案を含めること。

- 1) 本事業に対する基本指針
- 2) 実施体制(人員配置、組織マネジメント、人材育成等)
- 3) 具体的な支援内容

次に掲げる事項については、必ず盛り込むこと。

- ① ひきこもり支援に対する考え方、抱負
- ② 現在までのひきこもり支援の実績
- ③ 令和8年度ひきこもり支援事業計画
- ④ 関係機関との連携に関する実績、展望
- ⑤ ひきこもり支援者に対する研修計画、展望

- 4) 事業にかかる個人情報保護に関する事項

- (4) 提案書には、全体にわたって参加者名(企業名)がわかる記述を一切しないようにしてください。ただし、(1)なお書きに掲げる1部は除きます。

3 見積書について

見積りの上限は21,866,000円（消費税及び地方消費税を含む）とし、必要な経費を「見積書」（様式6）に記入し、企画提案書の最終頁として提出してください。